

「地方消費者フォーラム」について

1. 開催趣旨

- 地域の消費者問題に携わる団体・グループの「交流の場」、地域の多様な主体の連携・協働のきっかけの場として、平成22年度より開始し、**各都道府県での開催が一巡したところ**。消費者団体間の「交流の場」というきっかけづくりとしては**一定の成果が出ている**。
- 一方で、現在消費者行政の重要課題として、消費者安全確保地域協議会の設置促進、若年者への消費者教育の推進、SDGs(持続可能な開発目標)の達成等に向けて、消費者団体関係者のみならず、**幅広い分野における関係者との更なる連携・協働が重要**となっている。

2. アウトプット(目指す姿)

“地域”の多様な主体の連携・協働のきっかけの場にとどまらず、**当面の重要課題の解決を見据えた、その場限りではない継続性のあるつながりの場とする。**

3. 2019年度の取組

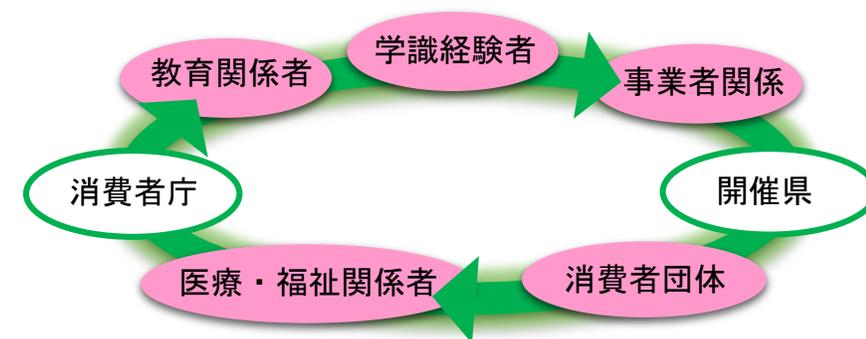
- 兵庫県(エシカル※エシカル・ラボと共催)、鳥取県(SDGs)、徳島県(消費者教育)の3県で開催。
- 第1部では、有識者や関係団体等との意見交換、第2部では、有識者による基調講演や教育関係者による授業実践報告、有識者や行政機関、関係団体、事業者等の代表者によるパネルディスカッションなど、開催県の意向を踏まえたプログラムにより実施。

4. 2020年度の取組

- 開催地として立候補のあった、岡山県(消費者教育)及び福岡県(高齢者の見守りネットワーク)において開催予定。

<イメージ図>

⇒第1部
地域有識者、開催県、消費者庁との意見交換



⇒第2部
一般向け公開セミナー

